



ミシマ社
MISHIMASHA

< 人文書 新刊のお知らせ >

増補版

2月下旬、緊急発刊!

街場の中国論

装丁デザイン:クラフトエヴィング商会

判型:46判並製 予価:1680円(税込) 予定頁数:350ページ 発刊予定:2011年2月

内田樹 著

2007年に刊行されて以来、8刷を重ねてロングセラーとなったオリジナル版。
中国の問題が過熱する中、待望の増補版が装丁も新たに発刊されます。

世間に溢れる「嫌中国論」とは一線を画し、なぜ中国人はあのように考え、行動するのか、
「常識的に」「街場の視点で」読み解く、【中国論の決定版】です。

目次

増補版のための解説

I 街場の中国論

第一章 尖閣問題・反日デモ・中華思想

真の国力は「負けしろ」の多さで決まる／反日デモ」で本当に言いたいこと
／中国が「好き」か「嫌い」かというような話はもう止めませんか

第二章 中国が失いつつあるもの

ダライラマ、畏るべし／北京オリンピックに思うこと／グーグルのない世界

第三章 内向き日本で何か問題でも？

II 街場の中国論 講義篇

講義の前に

第1講 チャイナ・リスク——誰が十三億人を統治できるのか？

第2講 中国の「脱亜入欧——どうしてホワイトハウスは首相の靖国参拝を止めないのか？

第3講 中華思想——ナショナリズムではない自民族中心主義

第4講 もしもアヘン戦争がなかったなら——日中の近代化比較

第5講 文化大革命——無責任な言説を思い出す

第6講 東西の文化交流——ファンタジーがもたらしたもの

第7講 中国の環境問題——このままなら破局？

第8講 台湾——重要な外交カードなのに……

第9講 中国の愛国教育——やっぱり記憶にない

第10講 留日学生に見る愛国ナショナリズム——人類館問題をめぐって

講義を終えて

オリジナル版
発刊以降の
時事トピック中心に
74ページ
増補!

講義部分は
オリジナルのまま
全ページ収録。
組み方を変えて
さらに読みやす
くなりました。

注文締切 2/4(金)	『増補版 街場の中国論』内田樹(著) ISBN:978-4-903908-25-0	ご注文数	冊
併売おすすめ⇒	『街場の教育論』【9刷】内田樹(著) ISBN:978-4-903908-10-6	ご注文数	冊
ご好評の店頭用フリーペーパー『タツル・ペーパー』も増刷致しました!		ご希望数	部
		※数に限りがあるため、調整させて頂く場合がございます。	

* ミシマ社の本の仕入方法について (基本パターン) *

●直接取引(返品可) *詳細は別途、「取引覚書」をご用意しています。

①掛率: 70%

②納品: 宅配便で直送します(送料はミシマ社負担)。

【直取引メインです】

③返品: 随時入帳可能(送料は書店様負担)。

④精算: 新刊などは3ヵ月後、補完などは当月請求。

返品は受領月の請求金額から控除、控除しきれなかった場合は、
次回の請求より相殺を原則とする。

⑤支払: 月末締めでご請求、翌月末までのお支払い。手数料ミシマ社負担。

貴店名:

ご住所:

TEL:

FAX:

通
信
欄

株式会社ミシマ社 営業チーム: 渡辺・窪田行き
〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2-6-13 TEL:03-3724-5616

FAX:03-3724-5618